

月信

2025
6月号
vol.12



GOVERNOR'S MONTHLY COMMUNICATION

CONTENTS

ガバナーのあいさつ 白鳥敬日瑚	1
活動報告	2~3
地区事務所のご紹介	4
ロータリー財団・米山記念奨学金への寄付	4
訃報/新入会員のご紹介	4

2024~2025年度 国際ロータリーテーマ
**ロータリーは、あなたと私が
出会うところ。
そして、次の世代に何をわたせるか
共に考え行動しましょう！**
2024~2025年度 第2600地区標語



写真はフリー素材より

R | 会長 / ステファニー・A・アーチック

R | 理事 / 水野 功 (東京飛火野RC)

ガバナー / 白鳥敬日瑚 (佐久コスモスRC)



ガバナーからのメッセージ

国際ロータリー第2600地区
2024~2025年度

ガバナー 白鳥敬日瑚

この1年間、第2600地区のガバナーとして歩んでまいりましたが、本6月号が私にとって毎月の月信としては最後の寄稿となります。最終号では本年度の実績の振り返りをさせていただきます。あと僅かで任期を終えるにあたり、この場をお借りして皆さまへ心よりの感謝とご報告を申し上げます。

私たちが掲げた地区テーマは「**ロータリーは、あなたと私が出会うところ。そして、次の世代に何を渡せるか、共に考え行動しましょう**」でした。この言葉には、出会いとつながりを大切にしながら、未来へ責任を持って手渡していこうという想いを込めました。

この1年、地区内のクラブを訪問させていただく中で、私は多くのクラブの個性と情熱に触れることができました。特に、人数は10名程度と少なくとも地域に深く根差した奉仕を地道に積み重ねるクラブ、そして若手や女性の参加を積極的に促す未来志向のクラブ、いずれも「ロータリーのマジッ

ク」が確かに息づいていると実感いたしました。

教育支援、青少年交流、環境保全、国際奉仕、災害支援など、各クラブの取り組みは実に多彩であり、またR財団地区補助金や青少年育成基金を活用したプロジェクトも着実に成果を挙げてまいりました。「**夢の実現プロジェクト**」のように、ロータリアンの職業的スキルを社会に還元し、子どもたちの学びと心身の健康を支える活動は、次世代育成という意味の広がりには誠に有難い特筆すべきものでした。

この1年を振り返ると、ポール・ハリスが1905年に最初のクラブを立ち上げたときの「**個性が集まり、社会に善い影響を与える**」という原点が、今もこの地区にしっかり息づいていることを確信いたします。

結びに、この任を託してくださった皆さま、支えてくださったパストガバナー、ガバナー補佐はじめ各委員長、岡部綾子地区幹事はじめ地区チームと地区事務所の仲間、そして所属の佐久コスモスRCの皆さまに心より感謝申し上げます。会員の皆さまと共に歩んだ1年は、私にとって一生の誇りです。どうかこれからも、ロータリーの灯を次世代に手渡し“希望の架け橋”であり続けましよう。

本当にありがとうございました。

Rotary
第2600地区



活 動 報 告

◆長野北東ロータリークラブ創立35周年記念式典 4/19

長野北東RC創立35周年事業実行委員長 高木 正雄



長野北東ロータリークラブは1990年（平成2年）4月23日に長野北RCさんのスポンサーにより、当時42名のチャーターメンバーを会員として発会をいたしたクラブであります。

現在では46名の会員が「明るく、楽しく、さわやかに！」をモットーに会員相互の親睦と地域・社会貢献に寄与すべく努力を続けております。

4月19日（土）、北信第2グループ加藤章ガバナー補佐、スポンサークラブの長野北RC山田会長、堀内幹事、その親

クラブの長野東RCの倉石会長、岡田幹事にご臨席を賜りまして記念式典を開催いたしました。

式典では私が実行委員長という立場で挨拶をさせていただき、長野北東RC金井会長のご挨拶があり、北信第2グループ加藤章ガバナー補佐をはじめ来賓の皆様より祝辞をいただきました。

その後の懇親会では参加者が和やかな雰囲気でも盛り上がり、無事閉会致しました。

記念事業の一環として式典に先立ち、善光寺大勧進様におきまして当クラブ物故者21名の追善法要を営ませていただきました。

また、長野市民病院様に高機能車椅子2台を寄贈させていただき、ロータリー財団、米山奨学会に対しても寄付をさせていただきました。

当クラブが35周年を迎えられたのも先輩ロータリークラブ、同ロータリアン皆様のご指導の賜物と感謝申し上げ、今後もロータリー活動が長く続きますよう会員同士協力し合い、努力していきたいと思っております。

◆松本城ロータリークラブ創立30周年記念式典 4/19

松本城RC創立30周年記念実行委員長 山崎 圭子

4月19日（土）に創立30周年を記念し、第2600地区 白鳥ガバナー、小林ガバナーエレクトをはじめ、中信第一グループ各クラブの役員の皆様、友好クラブの岡山城ロータリークラブ、岐阜城ロータリークラブの皆様にもご出席いただき記念例会を開催しました。当クラブは1995年4月4日、松本東ロータリークラブをスポンサークラブとして設立され29名での船出から30年、地域に根ざした活動を続けてまいりました。



設立以来、恵まれない子どもたちへの支援を中心に奉仕活動に取り組み、近年では障がいの有無にかかわらず、共に生きる社会を目指す「こどもふれあいプロジェクト」に力を注いでいます。今回の記念事業はこの流れを汲み、障がいのある子どもたちと健常児が共にダンスを披露する機会を設けました。総勢140名による迫力あるパフォーマンスに会場は大いに盛り上がり、子どもたちの一生懸命な姿に感動があふれました。松本城ロータリークラブはこれからも子どもたちの未来を育む活動を応援してまいります。



活動報告

◆第12回全国インタラクティブ研究会長野会議 4/24～25

実行委員会委員長 桑澤 一郎PDG

実行委員会幹事 2600地区インタラクティブ委員長 小池 晃

4月24日、25日、「全国インタラクティブ研究会長野会議」を当地区が主管開催しました。本会は、元RI理事・TRF管理委員の三木明様が発起人となり、全国のインタラクティブ指導者であるロータリアンと顧問教師並びに、ガバナー・ガバナーエレクト・パストガバナーが集い、青少年に焦点を当て意見交換と研修を行うことを目的に開催されています。水野功RI理事（大会委員長）、三木明TRF管理委員を始め、33地区（3490地区台湾）、136名の参加、インタラクティブにおいては、4地区、15名の参加を頂きました。

長野会議のテーマは、『ロータリアンの青少年奉仕活動の本質を共に考える』とし、全国で演奏講演活動されている2730地区の音楽家きりん（勢井由美子）様による基調講演（コンサート）を拝聴し、インタラクティブ（Z世代）とのかかわり方とメンタルヘルスについて、2660地区延原健二パストガバナーにご講演頂きました。当地区からは、松本国際高校IACによる活動発表や白馬IACおよび松本第一IAC顧問の浅井先生と細井先生にも活動報告を行って頂きました。懇親会は、翌日の分科会の班ごとにテーブルを囲み、懇親を深め分科会に挑んで頂き、スムーズなディスカッションになったようです。

全国インタラクティブ委員長会議では、事例発表を当地区委員長の小池が報告し、全国アンケート結果をもとに、顧問教師の困りごとと提唱クラブ担当ロータリアンの困りごとを共有、今後の活動の方向性についてお話をさせて頂きました。

最後になりましたが、ロータリアンの皆さんが日頃から寄付していただいている財団資金や、先輩諸氏が2600地区青少年活動に対して格別なご厚意を寄せて頂いてきたからこそ、2600地区ここにありという素晴らしい大会になったことをご報告申し上げ、参加していただいた2600地区の地区役員の皆様、ロータリアン、学校関係者の皆様に深く感謝を申し上げて、ご報告とさせていただきます。

◆南佐久RC 50周年記念式典 5/17

南佐久RC創立50周年実行委員長 品田 宗久

南佐久ロータリークラブは小諸ロータリークラブ様をスポンサークラブとして1975年6月24日に発足し、本年創立50周年を迎え5月17日に記念式典及び祝賀会を開催しました。式典には、第2600地区ガバナー白鳥敬日瑚様をはじめ、東信第一グループ夏川ガバナー補佐、第2600地区原パストガバナー、次期町田ガバナー補佐、東信第一グループ全ロータリークラブ会長・幹事、佐久穂佐々木町長、南相木中島村長、そして姉妹提携クラブの半田南ロータリークラブの皆様がご来賓としてご臨席いただきました。

記念事業は、国際ロータリー財団と財団法人ロータリー米山記念奨学会に特別寄付を行い、50年前の先人たちの想いと地域への感謝を込めて「元気で魅力のある南佐久にする」南佐久みらい事業報告を行いました。

・「物の豊かさ」から「心の豊かさ」へ ～ウェルビーイングの推進～

・小海線の活性化を軸に地域のつながりの再構築をする

を目的に令和5年10月に東京大学名誉教授・神野直彦氏（ウェルビーイングな企業経営と地域社会づくり）、12月にベルテンボ代表・高萩徳宗氏（小海線活性化を起点に南佐久のまちづくりを考える）、令和6年4月に大日向小学校校長・久保礼子氏（佐久穂の小さな小学校から学ぶ日本の教育の未来）、7月には、えちごトキめき鉄道相談役・鳥塚亮氏（ローカル線で地域を元気にする方法）の講演会・ワークショップを行い毎回多くの参加者があり、熱く南佐久のみらいについて語りました。

式典後祝賀会が開催され、アンサンブルこうみの皆さんによる音楽演奏、アトラクションも催され、終始和やかに、50周年の節目を祝えました。

最後にロータリークラブの益々のご発展とご臨席賜りましたご来賓の皆様、ロータリアンの皆様のご健勝を祈念しご報告とさせていただきます。



地区事務所のご紹介／ロータリー財団・米山記念奨学金への寄付／訃報／新入会員のご紹介

地区事務所のご紹介

国際ロータリー第2600地区事務所 事務局長 藤松 尚之

地区事務所設立は望月年度（2015年）の地区大会「会長・幹事会」にて承認を受け、2015年11月25日に開所式が開催され、松本商工会館内に事務所が設置されました。地区事務所設立は、RI2600地区の長年の懸案でありましたが、県内各所からのアクセスの良さも考慮し、多くの皆さまのご尽力により望月ガバナー年度に開所に至りました。

現在は、事務局長藤松尚之（松本空港RC）、事務局

員田口、藤崎の3名で、各年度のガバナー・ガバナーエレクト・ガバナーノミニーの所属クラブの皆様と共に、地区内クラブのサポートが出来るよう活動しております。

地区事務所は松本駅近くの松本商工会館4階にございますので、お気軽にお立ち寄りいただけたらと思います。今後ともご指導ご鞭撻のほど、どうぞよろしくお願い申し上げます。

ロータリー財団・米山記念奨学金への寄付



千曲川RC
関 喜夫
メジャードナー 13,000ドル



上田西RC
下形 眞生
MPHF 7回



上田西RC
土屋 準
MPHF 2回



上田西RC
宮本 文明
MPHF 6回
米山功労者マルチプル 6回



上田西RC
山口 長武
PHF



上田西RC
横沢 宏和
MPHF 2回



長野RC
岩野 彰
米山功労者マルチプル 2回



長野RC
山口 亨
米山功労者マルチプル 2回



須坂五岳RC
上沢 広光
ベネファクター



松本東RC
飯島 司
MPHF 1回



松本東RC
小林 あや
第1回米山功労者



松本西南RC
長瀬 孝浩
第1回米山功労者



松本西南RC
古川 静男
米山功労者メジャードナー 14回



松本西南RC
三村 尚
米山功労者メジャードナー 14回



岡谷RC
矢島 進
米山功労者マルチプル 8回



長野RC
服部 俊直
信越理研株式会社 100,000円



訃 報



上田RC
小松 佳樹
享年54歳
2025年3月31日ご逝去



飯田南RC
高安 健之
享年98歳
2025年5月2日ご逝去

新入会員のご紹介



千曲川RC
佐塚 重人
税理士



佐久RC
栗田 雄造
生命保険



佐久RC
山口 元氣
とび・土工工事



佐久コスモスRC
小池 竜昇
会計事務所



佐久コスモスRC
小林 泰
デザイン



佐久コスモスRC
星野 仁
建築業



上田RC
大日方新治
製造業



上田東RC
上條 和宏
電力供給



上田東RC
西森 勇太
損害保険



長野RC
中村 太郎
損害保険



長野RC
野中 厚司
損害保険



長野RC
傍士 貴弘
金融業



長野RC
八束 重朋
都市銀行



長野RC
若狭 貴洋
生命保険



松本RC
市村 信
建設業



松本RC
竹内 雄次
信用組合



松本南RC
浦部 康志
生命保険



松本西南RC
熊谷 康晴
建設業



伊那中央RC
平田 裕子
生命保険



駒ヶ根RC
林 治男
自動車販売



駒ヶ根RC
松尾 茂樹
環境保全



飯田RC
酒井 裕司
電力供給



RID2600
Web Portal



月信6月号
電子ブック版